

# 第4章 緑地の保全及び緑化等の目標

## 第1節 計画のフレーム

### (1) 計画対象区域

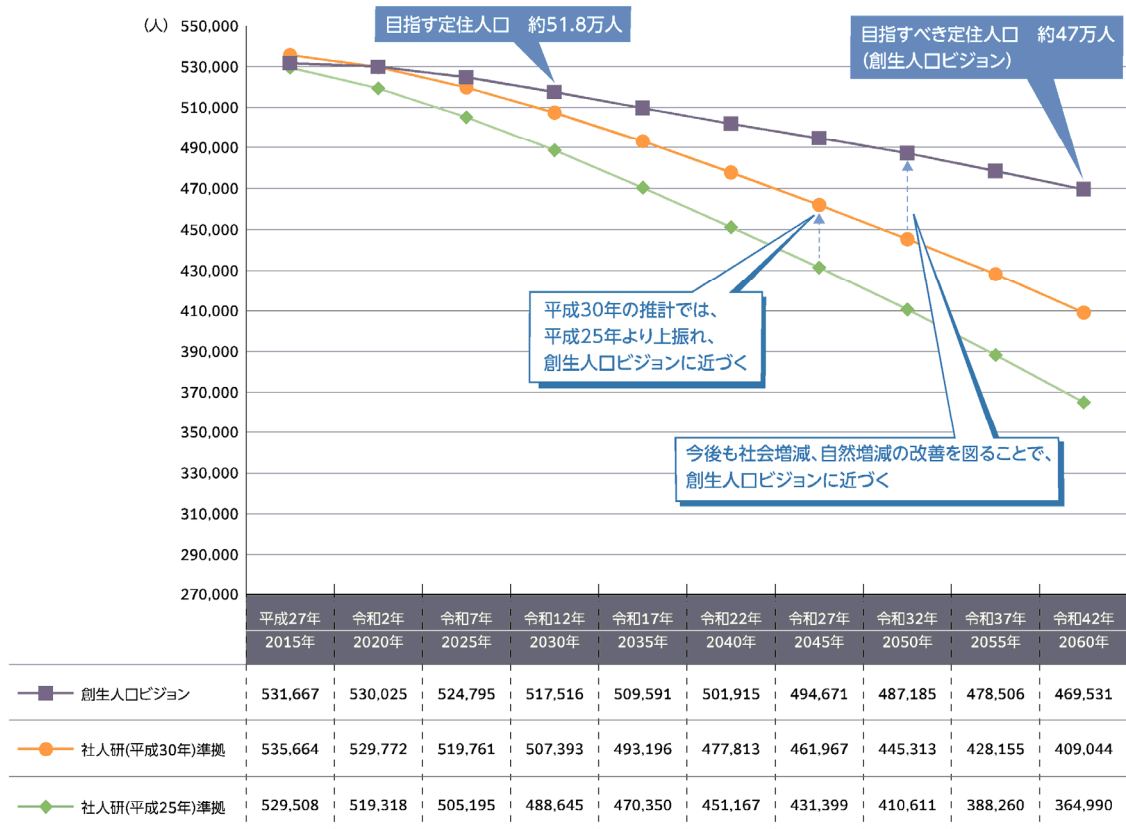
本計画の計画対象区域は、市全域とします。

### (2) 目標年における設定人口

本市の人口は、平成 22 (2010) 年まで一貫して増加を続けてきましたが、今後は減少傾向が続くことが予想されています。

「姫路市総合計画」では、急激な人口減少を回避することで、目標年次にあたる令和 12 (2030) 年の定住人口 51.8 万人を目指すとしています。

本計画においても、「姫路市総合計画」との整合を図り、目標年における人口を 51.8 万人と設定します。



(注)創生人口ビジョン及び社人研(平成25年)準拠は平成22年(2010年)の国勢調査の人口を基に、社人研(平成30年)準拠は平成27年(2015年)の国勢調査の人口を基に推計しています。

また、創生人口ビジョンは、平成28年3月、兵庫県が設定した合計特殊出生率(県全体で令和2年以降、5年間に22万人の出生数を長期に維持することを目標としたときの合計特殊出生率)よりもやや高い水準で推移すると仮定した本市の合計特殊出生率(令和7年に1.76、令和27年に2.08、令和42年に2.20)と、令和2年までの転出超過の解消を基に推計しています。

出典：姫路市総合計画

## 第2節 計画の目標値

### (1) 目標値設定の考え方

○概ね 20 年後を見据え、10 年後の令和 12 (2030) 年を中間年とします。

○緑の基本方針である「みんなで緑を守ります」「みんなで緑を活かします」「みんなで緑を創ります」、それぞれの方針につながる目標値を設定します。

### (2) 計画の目標値

#### 1) 「みんなで緑を守る」目標

○市民が感じる緑の豊かさへの満足度を将来にわたって維持することを目標とします。

○満足度は、市民アンケートにおいて、姫路市全体の緑や自然環境などの豊かさに関して、「満足+概ね満足」と回答した人の割合を用います。

	現況 (平成 30 年)	中間年 (令和 12 年)	長期目標
姫路市全体の緑や自然環境などの豊かさに関して、「満足+概ね満足」の割合	70.7%	72%	75%

#### 2) 「みんなで緑を活かす」目標

○緑の交流活動への参加団体数や参加人数を目標とします。

○活動参加団体数、活動参加延べ人数ともに、今後も穏やかに増加していくことを目指します。

	現況 (令和元年度末)	中間年 (令和 12 年)	長期目標
活動参加団体数※1	586 団体	600 団体	630 団体
活動参加延べ人数※2	314,000 人	330,000 人	350,000 人
※1 ひめじ街路樹アダプト制度、CSR 活動、地域緑化用草花配布事業、地域緑化用樹木配布事業、オープンガーデン事業、住民参画型森林整備事業、森林・山村多面的機能発揮対策事業への参加団体数 ※2 公園愛護会年間清掃活動、緑の相談所来所者（展示会研修会等の人数含む）、記念樹配布、ひめじ花と緑のガーデンフェア、ひめじ緑いち、緑のカーテンコンテスト、オープンガーデンバスツアーへの参加人数			

#### 3) 「みんなで緑を創る」目標

○今後の人口減少をふまえつつ、将来的にも、都市公園法施行令で定める目標である 10 m<sup>2</sup>/人以上を確保することを目標とします。

	現況 (令和元年度末)	中間年 (令和 12 年)	長期目標
都市公園	9.4 m <sup>2</sup> /人	9.7 m <sup>2</sup> /人	10 m <sup>2</sup> /人以上
施設緑地	13.5 m <sup>2</sup> /人	14.5 m <sup>2</sup> /人	15 m <sup>2</sup> /人以上